

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リエゾン川崎鷺沼教室		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 8日		2024年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	45	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2024年 10月 15日		2024年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日		年 月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)		(回答数)
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の特性に合わせたレッスン	お子様ごとの特性に合わせて、お子様との関わり方やメニュー構成などを変えるようにしている。 また、レッスンの見通しが立てやすくなるように絵カードの使用や目標を作るようにしている。	引き続き、保護者様への定期的なヒアリングをもとに、お子様への関わり方の改善や楽しいと思うことができるレッスンメニューの考案、開発を行うようにする。
2	スモールグループのため、お子様がお友達との関わり合いをスモールステップで練習することができる。	お友達と関わりやすい少人数制レッスンのため、人見知りや集団活動が苦手なお子様でも、スタッフが介してお子様同士のコミュニケーションをとることができるようにサポートを行っている。	当事業所は運動療育のため、運動を楽しみながらポジティブな気持ちで活動に取り組む中で、無理なくお子様同士の関わり合う場面を作っていくことを意識して、お子様へのサポートを行っていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の認知度、信頼度	毎年多くの方から年度の途中などでもご入会のご希望をいただいているので、信頼関係の構築、レッスンの安心感などを作り上げるまでの時間を要することがある。	普段のミーティングや保護者様へのフィードバックなどを通して、支援方法やメニュー、どのように対応すべきだったかなど常に話し合いを行う。そして、日々のレッスンがブラッシュアップされるように心がけていく。
2	外部との連携	他事業所との連携が少ないため、複数事業所通われている方の情報に乏しいと感じることがある。	普段のミーティングを通して、お子様ごとの関わり方や課題などをスタッフ間で話し合い、他事業所との情報共有が必要なことに関しては保護者様と話し合いのうえ、他事業所との連携を心がけていく。主に電話や、地域交流講座などで連携を図っていくよう心がけていく。
3			